

先輩移住者

と話そう

気になる大磯・二宮・愛川の暮らしと魅力

都心から
アクセス
良好！

2023.8.6 SUN

13:00 - 14:30

会場 東京交通会館

(東京都千代田区有楽町2-10-1)

参加費
無料

オンラ
イン参
加可能

お申込みはこちら



主催 神奈川県 共催 認定NPO法人ふるさと回帰支援センター
東京オフィス2023年度第179回ふるさと暮らしセミナー



タイムテーブル

🕒 13:00～

3町の紹介

🕒 13:30～

休憩

🕒 13:40～

対面ブースと3町合同オンラインブースに分かれて相談会

※対面ブースは会場、オンラインブースはZOOMで開催します。
※会場にお越しいただいた方も会場からオンラインブースに参加可能です。

ゲストスピーカー



会場
参加

大磯町 萩原 春菜（はぎわら はるな）さん

5年前に家族で相模原市から移住。
大磯は湘南でも珍しいビーチや磯・堤防が密接している“海好き”にとっては理想の場所。これが移住の決め手。
土日は必ず大磯の海で遊んでいるうちに、地元の方や子供達との繋がりが増えて行き、今では大磯の台船で「伝統地曳網」漁法を学んだり、地域の交流スペース「ヤッホー」の海担当として、子供たちに海の魅力を伝える活動等を計画中。「今日海ご飯しない？」の掛け声で、浜辺で仲間達とゆる～く過ごす時間は何よりもの宝物です。



ZOOM
参加

会場
参加

二宮町 先輩移住者の皆さん

「身近に海、山があり、自然をいつでも感じられます」
「人とのつながりが心地よいです」
「まちで活動している方が多く、町内のイベントが活発」
など、にのみやLifeを満喫する先輩移住者の皆さんから、二宮町での暮らしぶりを実際に過ごしているから聞くことができる生の声をお伝えします。
また、相談者の方からのさまざまな疑問にお答えします。



ZOOM
参加

愛川町 菅野 容子（かの ようこ）さん

舞台衣装を製作する仕事をしていた菅野さんは、縁あって2020年に愛川町に移住。
本業で着物のリメイクなどの服作りを行うワークショップを定期的で開催するなど忙しくしている傍ら、趣味や生きがいとして耕作したい方も農地を借りることができる「あいかわ準農家制度」を利用して農作業を楽しんでいます。
生活をする中で感じた、愛川町の魅力についてお話いただきます。

■ 問い合わせ先

認定NPO法人 ふるさと回帰支援センター（ちよこっと田舎・かながわライフ支援センター）

☎ 03-6273-4401（代表） / 070-4127-5905（移住相談員） ✉ kanagawa@furusatokaiki.net

※ご提供いただいた個人情報は、移住定住関連の情報提供の目的に限り、神奈川県と参加市町村、認定NPO法人ふるさと回帰支援センターで共有を行い、その目的以外に使用しません。